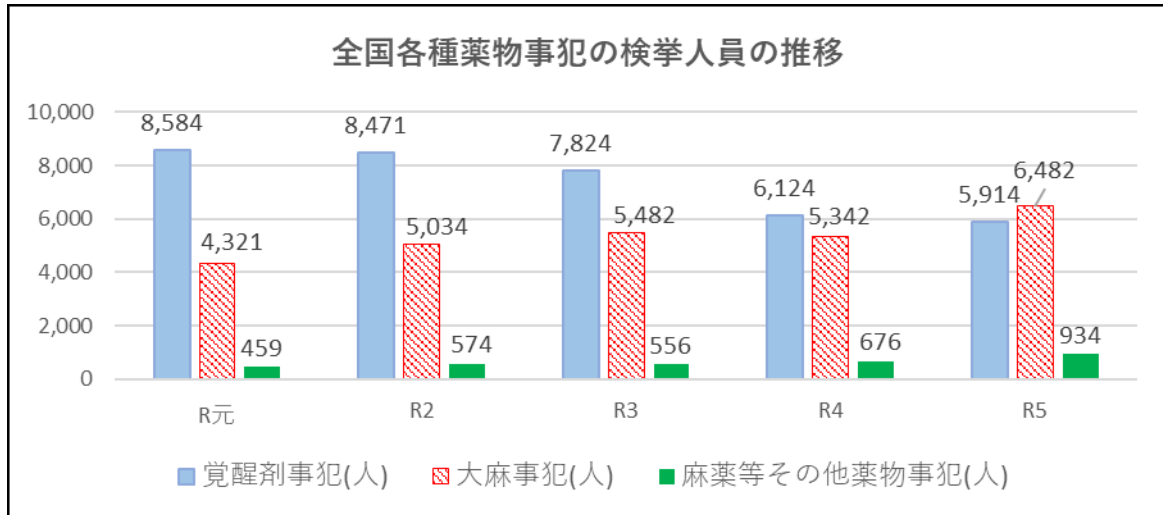


説明資料

令和5年中における薬物犯罪情勢について

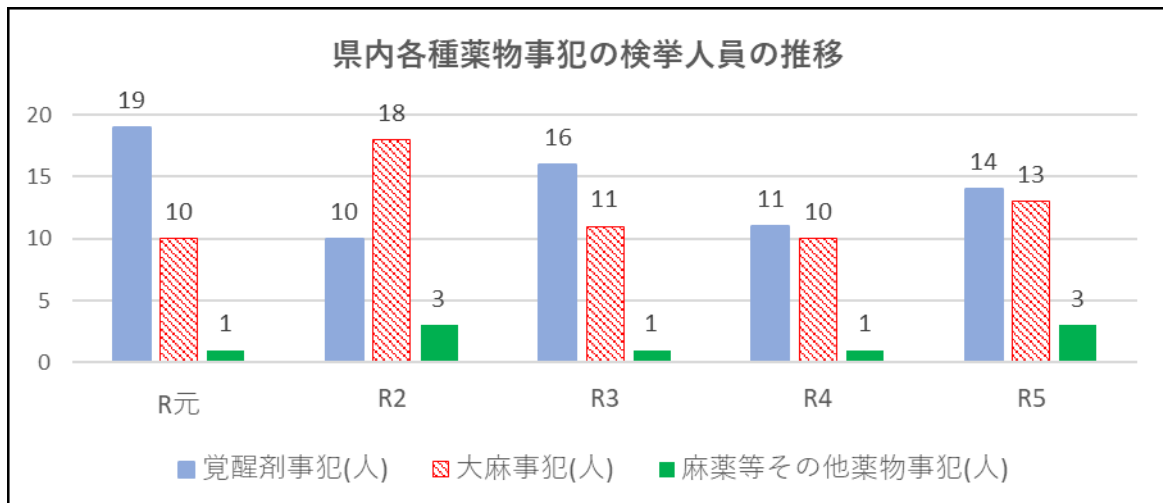
1 薬物情勢

(1) 全国



年次	R元	R2	R3	R4	R5
全薬物事犯検挙人員(人)	13,364	14,079	13,862	12,142	13,330

(2) 県内



年次	R元	R2	R3	R4	R5
全薬物事犯検挙人員(人)	30	31	28	22	30

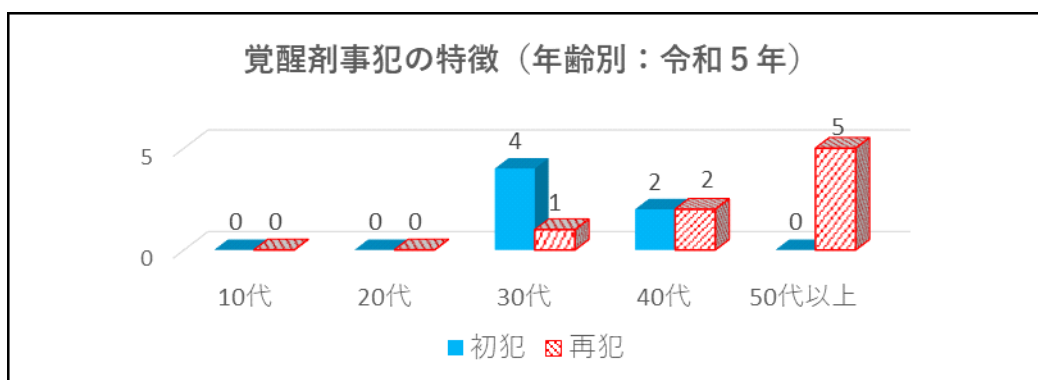
- 覚醒剤と大麻事犯の検挙人員 27人（前年比 +6人）
→全薬物事犯中 約90%（前年比 -約5%）
- 大麻事犯の検挙人員は増加し高水準で推移

2 県内における各種薬物事犯の特徴

(1) 覚醒剤事犯

年次		R元	R2	R3	R4	R5
覚醒剤事犯	検挙人員(人)	19	10	16	11	14
	押収量(g)	64.730	7.841	179.159	7.192	4.733

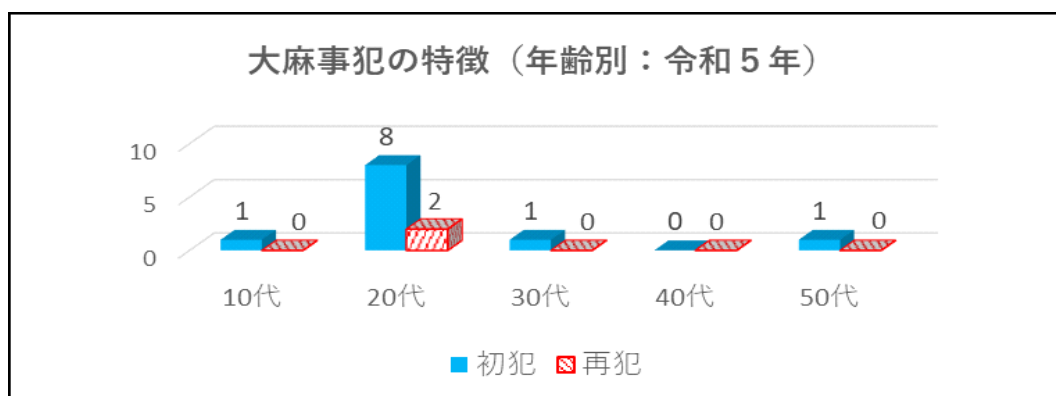
- 全薬物事犯中 覚醒剤事犯は46.7%（前年比 -3.3%）
- 特徴
 - ・ 検挙人員は30代～50代のみ
 - ・ 初犯者、再犯者ともに増加（前年比 初犯者+1人、再犯者+2人）
 - ・ 覚醒剤の押収量が減少



(2) 大麻事犯

年次		R元	R2	R3	R4	R5	
大麻事犯	検挙人員(人)	10	18	11	10	13	
	押収量	乾燥大麻(g)	73.835	349.301	389.181	43.877	40.664
		大麻濃縮物(g)	-	0.001	31.856	0	0.405
		大麻樹脂(g)	0.983	0.653	0	0	0
		大麻草(本)	0	4	40	0	0

- 全薬物事犯中 大麻事犯は約43.3%（前年比 -約2.2%）
- 特徴
 - ・ 20代が多い（全体の76.9%）
 - ・ 10代1人を検挙
 - ・ 初犯者が増加（全体の84.6%）



(3) 麻薬等その他薬物事犯

年次	R元	R2	R3	R4	R5
MDMA 押収量(錠)	0	101	0	0	1
コカイン押収量(g)	0	2,025.761	69.76	0	1.029

【主たる押収】

- 令和3年中～コカイン大量所持の検挙（松江署 69.76g）
- 令和2年中～漂着したコカインを押収（大田署1004.5g・隠岐の島署 1011.7g）